

明日から使える授業のヒントがいっぱい!



先生のための

金融教育セミナー



児童生徒の**生きる力**を育むために、金融教育について考えてみませんか? このセミナーでは、**新学習指導要領やアクティブ・ラーニング**などのテーマや手法を 取り上げ、パネルディスカッションや実践発表、ワークショップを通して、金融教育 の実践に役立つノウハウやヒントをご紹介します。

2018年 8月 17日 [金] 9:50~16:20

参加費無料

▶▶ プログラム

※プログラムは変更になる場合があります。

- ▶ 9:20~ 受付開始
- ▶ 9:50~11:30 ●来賓挨拶 文部科学省初等中等教育局教育課程課長(予定)
 - ●パネルディスカッション

「新学習指導要領の下での金融教育」

<パネリスト> 教職員支援機構 次世代教育推進センター長 玉川大学教育学部 教授 東京都立西高等学校 指導教諭 大杉 昭英 氏 樋口 雅夫 氏 篠田 健一郎 氏

千葉県立流山おおたかの森高等学校 教諭 中田 郁子 氏

<コーディネーター> 金融広報中央委員会事務局 金融教育プラザリーダー 岡崎 竜子

▶12:30~16:20 ●分科会 教科やテーマの異なる4つの分科会を開催します。詳細は裏面をご覧ください。

対象:全国の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・高等専修学校・特別支援学校(学級)・大学の教員、

教育委員会指導主事、および教職を目指す大学生・大学院生

場所:日本教育会館 (東京都千代田区) / 定員:160名(先着順) / 交通費・宿泊費・飲食費は参加者負担となります。



- ・都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 神保町駅(A1出口) 徒歩3分
- ・都営三田線 神保町駅(A8出口) 徒歩5分
- ・東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口) 徒歩5分

▶▶ FAXまたはメールにてお申し込みください。

FAXの場合は、裏面の応募欄に必要事項をご記入のうえ、下記の番号に送信してください。メールの場合は、FAX応募欄と同じ内容を下記のメールアドレスにお送りください。ご参加いただける方には後日参加証を送付いたします。

FAX: 03-6264-8982

メール: seminar2018@earth-net.co.jp

【お問い合わせ】**先生のための金融教育セミナー事務局**

TEL: 03-6264-8981 (平日10時~18時)

※8月10日(金)には、小学校・中学校向けの教員セミナーを開催します。 詳しくは「知るぽると」ホームページをご覧ください。



主催:金融広報中央委員会後援:文部科学省、金融庁、消費者庁、東京都教育委員会、全国公民科・社会科教育研究会、全国家庭科教育協会、日本消費者教育学会、経済教育ネットワーク、日本銀行

分科会プログラム 実践発表のあと、発表に関連する内容でのワークショップを行います。

▶12:30~16:20

※プログラムは変更になる場合があります。

高等学校分科会①(定員:40名程度)	高等学校	分科会②(定員:40名程度)
【進行・コメント】 教職員支援機構 次世代教育推進センター長 大杉 昭英 J	【進行・コメント】 氏 玉川大学教育学部	3 教授 樋口 雅夫 氏
【実践発表・ワークショップ】 ○東京都立西高等学校 指導教諭 篠田 健一郎 氏 「新科目『公共』における主体的・対話的な深い学びを実 する授業展開」(1~3年 政治・経済、現代社会、公会	現 「市場経済の仕組	ップ】 北高等学校 教諭 木村 裕一 氏 【み~価格以外の競争~」
○大分県立日田三隅高等学校 教諭 窪田 一真 氏 「日田市をさらに元気にする方法をみんなで考える」 (2年 現代社会)	横倉久氏(前	京育総合研究所 上席総括研究員 東京都立大塚ろう学校 校長) でのお金の学習〜社会参加と自立を培う 支援学校)
高等学校分科会③(定員:40名程度)	高等学校	分科会④(定員:40名程度)
【進行・コメント】 上越教育大学大学院 教授 小高 さほみ 氏	【進行・コメント】 富山県立新湊高等	学校 校長 谷内 祥訓 氏
【実践発表・ワークショップ】 〇日本弁護士連合会 弁護士 中村 新造 氏 〇千葉県立流山おおたかの森高等学校 教諭 仲田 郁子」 「きっぱりはっきり断ろう〜成年年齢引き下げに備えて〜」 (2年 家庭基礎)	氏 「生徒が作ったおき ○兵庫県立小野高	業高等学校教諭 矢野 公教 氏金の本」(3年商業科) 第学校教諭 松原 隆志 氏
○山梨県立上野原高等学校 教諭 大神田 寛子 氏 「収入に見合った家計管理ができるようになろう」 (2年 家庭)	「財務計画の立案 (2年 商業科)	〜ビジネスプランを実現するために〜」
□▲∨□≒ 吉井 □は該当するものにチェックをいれてください。		
「「一日本人心季側 切り取らずにこのままFAXしてください」	FAX	番号:03-6264- 8982
【お名前】	メールアドレス】	@
【ご連絡先】□ご所属先/□ご自宅等 ※日中ご連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。		【ご希望の分科会】
(TEL – –) 参加証送付先ご住所 (〒 –)		□高等学校分科会①
		□高等学校分科会②
		□高等学校分科会③
		□ □高等学校分科会④
ご職業】□教員(学校名: ご担当教科:)		都道府県の金融広報委員会から委嘱された 「金融・金銭教育研究校」または「金融教育研 究グループ」に所属していますか?
□教育委員会指導主事(ご所属先:)		□はい / □いいえ
□教職を目指す大学生・大学院生(学校名:)		【付属プログラム】※ご希望の方のみ
● 金融教育に関するご質問・ご意見をお寄せください。 パネルディスカッションの中で取り上げる場合があります。		日本銀行貨幣博物館見学
		◎8月16日 (木)1日2回開催。各回定員40名。先着順。(所要時間:約1時間)
		□14:30~ / □15:30~